# 会議録(要旨)

会議の名称	多摩北部都市広域行政圏協議会 令和5年度 第3回協議会
開催日時	令和6年2月8日(木) 午後1時55分から午後2時35分まで
開催場所	多摩六都科学館 2階 201会議室
出席者	小平市 小林 洋子 市長 奥村政策課長   東村山市 渡部 尚 市長 (欠席) 小倉企画政策課長   清瀬市 澁谷 桂司 市長 (会長)   東久留米市 富田 竜馬 市長 佐藤企画調整課長   西東京市 池澤 隆史 市長 豊田企画政策課主事   東京都 総務局行政部 大道多摩振興担当課長 宮下主事   事務局 今村事務局長 鈴木次長 畠山主査
議事	議案第3号 令和6年度多摩北部都市広域行政圏協議会補正予算について
協議事項	<ul><li>(1) 令和5年度 専門委員会の活動報告及び評価について</li><li>(2) 令和6年度 専門委員会の設置及び付託事項について</li><li>(3) 審議会及び協議会のペーパーレス化について</li></ul>
報告事項	<ul><li>(1) 令和5年度 多摩六都フェアの開催状況について</li><li>(2) 施設の広域連携に関する取組について</li><li>(3) 清瀬市立科山荘の相互利用の終了について</li></ul>
会議資料	議案第3号 令和6年度 多摩北部都市広域行政圏協議会補正予算(第1号)について 参考資料 審議会資料(令和6年度 多摩北部都市広域行政圏協議会予算) 資料1 令和5年度 専門委員会の活動報告及び評価について(2月8日時点) 資料2 専門委員会報告 資料3 令和6年度 専門委員会への付託事項 資料4 審議会のペーパーレス化について 資料5 令和5年度 多摩六都フェアの日程等について 資料6 施設の広域連携に関する取組について 資料7 管外宿泊施設「清瀬市立科山荘」の廃止に伴う相互利用の終了について
記録方法	発言者の発言内容ごとの要点記録

## 会議内容

- 1 開会
- 2 会長挨拶 東京都総務局行政部多摩振興担当課長挨拶
- 3 議事

議案第3号 令和6年度多摩北部都市広域行政圏協議会補正予算について

- ●事務局から、議案第3号及び審議会資料により説明
  - ・第2回協議会に付議し承認された「議案第2号」からの補正。歳入歳出総額にそれぞれ400万円を追加し、2千150万3千円とする。
  - ・歳入は負担金に計上。助成金相当額を専門委員会委員長の東村山市に上乗せ
  - ・歳出は調査研究費に計上。内容は観光に関する共同事業「多摩六都の魅力発掘・発信」
    - ―異議なし 承認

### 4 協議事項

- (1) 令和5年度 専門委員会の活動報告及び評価について
- ●事務局から、資料1、資料2により説明
  - ・多摩六都広域連携プランでは、協議会が毎年度、各専門委員会の活動報告を受けて、取組を評価することとしている。5つの専門委員会の取組状況と評価(案)を諮る。
    - 異議なし 承認
  - (2) 令和6年度 専門委員会の設置及び付託事項について
- ●事務局から、資料3により説明
  - ・令和5年度の活動報告及び評価を踏まえ、来年度の付託事項を(案)を諮る。
  - ・既存の4つの専門委員会を継続させ、新規で広域行政圏計画専門委員会を新設する。
    - 異議なし 承認
  - (3) 審議会及び協議会のペーパーレス化について
- ●事務局から、資料4により説明

審議会:本年度第2回から会議資料をペーパーレス化し、タブレットやパソコンで閲覧

情報通信技術の活用基準案により、会議での端末利用を定める。

協議会:市長会事務局に貸与タブレットの利用について連絡済み

今回は試行とし、環境整備の上で来年度からの本格実施することを諮る。

### ●質疑応答

(小林市長)

- ・会議資料は事前のダウンロードではなく、協議会Webサイトから閲覧すれば、差替えに柔軟に対応できる。
- ・会議資料のPDFファイルは、一括にするか、議題毎にフォルダに分けるかどちらにするか。 (事務局)
- ・次回に向けて、幹事会等で検討していく。
  - 異議なし 承認

#### 5 報告事項

- (1) 令和5年度多摩六都フェアの開催状況について
- ●事務局から、資料5により説明
  - ・10月から5つのイベントを開催した。今後、4つのイベントを予定
    - 一質疑なし
  - (2) 施設の広域連携に関する取組について
- ●事務局から、資料6により説明
  - ・多摩六都広域連携プランを踏まえ、令和3年度から幹事会で情報交換を行っている。
  - ・公共施設等総合管理計画の改訂を西東京市が3月に予定。5市とも改訂済となる。
    - 一質疑なし
  - (3) 清瀬市立科山荘の相互利用の終了について
- ●事務局から、資料7により説明
  - ・老朽化等の施設運営上の課題があり、昨年12月の市議会定例会で、令和6年度末での施設廃止が可決された。宿泊利用の終了時期が決まり次第、相互利用を終了させる。協議会Webサイトや広報紙等で周知していく。
    - 一質疑なし
- 6 その他
  - 一特になし
- 7 閉会